

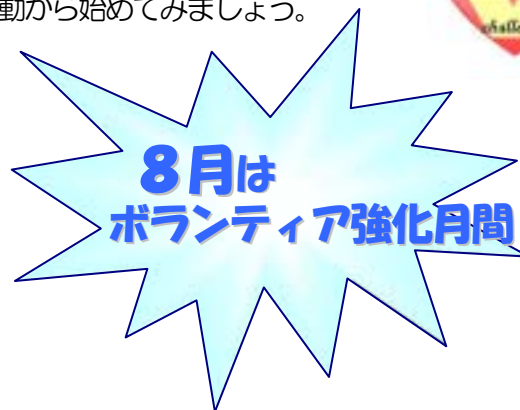
どんな小さなことでもいいから、社会に貢献することにチャレンジしてみようという思いが「かながわ 高校生チャレンジボランティア」という言葉には込められています。まず、自分ができる、ちょっとした活動から始めてみましょう。



この夏、ボランティアにチャレンジしよう！

夏休みを控え、学習や部活動などの計画を立てている人も多いと思います。夏休みの時間を活用して、ボランティア活動にもチャレンジ、どんな小さなことからでも、自分たちの住む社会や、人々の役にたつ活動をしてみましょう。

皆さんのボランティア活動を様々な形で支援してきます。



ボランティア活動総合相談会開催！

「わたしにできるボランティアってあるの」「何かしてみたいな」そんなさまざまな声に応えます。

横浜会場（かながわ県民センター5Fと11F）

6月23日（土）、24日（日）12:00～16:00

鎌倉会場（鎌倉生涯学習センター（きらら鎌倉））

7月7日（土）12:00～16:00

問い合わせ先：

かながわ体験活動ボランティア活動支援センター

電話 045-312-1121（内線）2502～2505

逗子と愛川にもエアポートが誕生！

平成19年度から、地域ボランティアエアポートが2箇所増え、合計で18箇所となります。地域の拠点として、高校生の皆さんのボランティア活動を支援します。

○ 逗子文化プラザ市民交流センター市民活動スペース（平成19年7月1日から利用開始）

電話 046-872-3001

○ あいかわ町民活動サポートセンター

電話 046-205-1323



エアポート訪問！ 第2回

横須賀市立市民活動サポートセンターの巻

横須賀市本町3-27 Tel 046-828-3130

横須賀市にある市民活動サポートセンター。ここでは様々なボランティアに関する情報や市民活動をしたいという人に施設の提供をしている。その他にも学校や様々な団体に情報を発信したり、実際にそこへ行ってサポートセンターが企画する体験案内も行っている。

その一つの企画である「スカコン」。これは僕が体験した市民活動だ。名前を聞いて少し奇妙に思えるかもしれないが、これは「横須賀市民活動合コン」の略で、高校生や大学生が企画をした。市民活動サポートセンターから追浜高校へボランティアの依頼があり、僕自身がボランティア委員であること、又ボランティアに興味があったので「何かしてみたい」という漠然とした考えで参加することにした。初めは何をしたらよいのかわからず困惑していたが毎週活動を重ねていくうちに他校の生徒とも交流ができ「こんなことをするとよりよくなる」などと熱心に討議して慣れていった。「スカコン」当日へ向けて僕たちは大きな期待と不安があったが、最終的には横須賀で活動している様々な団体を招待していろいろな人に市民活動のすばらしさを知ってもらうことになった。僕にとっては、この活動が始めての市民活動だったがサポートセンターの協力もあり達成することができた。今僕がいる追浜高校でもボランティア活動の活性化に向けて活動を始めている。僕以外にも、大学生や高校生にボランティアが広まり、その素晴らしさを知ってもらいたいと思う。

（県立追浜高等学校 2年 柳原一貴）



高校生のみなさんへ
「エアポート訪問！」、または、各高校で取り組んでいるボランティア活動の紹介記事を募集します。先生を通して申し出てください。

携帯電話向けサイト
かながわ 高校生チャレンジ
ボランティア

